

つきたい力

児童が学習の目的にそって、1人1台端末を活用し、学び方を主体的に選択・決定できる力。

取組みの概要・ポイント

- (1) 校内研究体制の活性化として、具体的な授業イメージを検討・共有しながら、1人1台端末を効果的に活用した授業づくりを推進した。
- (2) 「刀根山小版 情報活用能力ステップシート」「学び方を選びとる姿・イメージ図」を授業づくりのものさしとして活用した。
- (3) 学校ホームページ等のコンテンツを充実させ、1人1台端末を活用した個別最適な学びの取組み情報を発信した。

具体的な取組みの内容

校内研究体制の充実

教職員の目標設定研修



取組みの現在地を確認し、教員どうしてアイデアを共有！

授業づくりの「ものさし」共有

学び方を選びとる姿
イメージ図



教員どうしの対話を重視し、「ボトムアップ型」の端末活用を推進！

対話型の校内研修会



6年 国語科
「海のいのち」のなかで、どの人物の生き方を紹介するか、選んでまとめよう！

①学習課題を選びとる

支援学級 自立活動
何を使って「デジタル隠し絵」をつくるか考えよう！



2年 国語科
インタビュー動画を共有して、書く順序を考えよう！

②情報収集の手段を選びとる

6年 社会科
図書とインターネットを使って、憲法についてまとめよう！



児童が主体的に学び方を選びとる授業づくり 4つの「選びとる」

4年 社会科
水について集めた資料を整理・分析しよう！

③情報を整理・分析する方法を選びとる



1年 国語科
想像したお話をプログラミングで表現しよう！

④まとめ表現する方法を選びとる

5年 社会科
探究したことを他校とのオンライン交流で伝えよう！



スマートスクール
実現モデル校

学校ホームページ等を通して継続した情報発信

学校教育目標
子どもたちが元気に学び、成長する学校

刀根山小版 情報活用能力
ステップシート

取組みを通しての子どもの変容

- ・校内研究体制の変革により、教員1人ひとりのアイデアがボトムアップされる場面が増えていくにつれて、全学年で1人1台端末の活用が進み、児童の端末活用指標（常時90%以上）の向上につながった。
- ・全校児童がプレゼンテーションや協働学習等の場面において、1人1台端末を必要に応じて活用している姿が日常となった。

刀根山小2年間の
スマートスクールの
取組み公開中→→→

